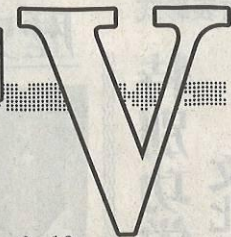


# 野辺西「若様1号」

## 全国高校ロボット県予選会



### 全国大会向け練習に熱

八戸市で今月上旬に開かれた全国高校ロボット競技大会県予選会で、野辺地西高校の「ものづくりクラブ」(顧問・南豊教諭)が初優勝した。同クラブのメンバーは、12月16、17日に鹿児島県で開かれる全国大会に向け、ロボットの改良や操作の練習などに励んでいる。

(藤田幸雄)

県予選会には10校から17台のロボットがエントリー。競技は制限時間3分以内に、4・5層四方の会場の四隅に設置された島(台)の間をリモコン操作で

野辺地西高のロボットは「若様1号」。同クラブ部長の若松和繁君(2年生)がロボット操作、佐藤圭君(同)がロボットの動く方向などを指示するナビゲーターを担当した。多くのチームがロボットを船に見立てた台車から落とし失格する中、同クラブは次々と加點し260点を獲得、2位に60点差をつけて優勝した。



ロボット操作の練習に励む野辺地西高「ものづくりクラブ」のメンバーと顧問の南教諭(左)

佐藤君は「船から落ちないよう誘導がうまくできた」と笑顔。佐藤君に代わり全国大会でナビゲーターを務める木村雄二君(1年生)は「若松部長を支えて、優勝を目指し頑張りたい」と意気込みを語った。

同クラブは、島にスムーズに乗り上がるようロボットを改良中。若松君は「操作技術を早く覚え、全国に通用する実力を付けて本番を迎えたい」と練習に打ち込んでいる。